

## 福島地方水道用水供給企業団業務の状況について

平成 30 年 8 月 28 日開催された企業団議会定例会において認定された福島地方水道用水供給企業団水道用水供給事業会計平成 29 年度決算及び平成 30 年 9 月末現在の業務の状況について、その概要をお知らせいたします。

### 1. 平成 29 年度決算の状況

#### (1) 総括事項

##### ① 業務の状況

###### (イ) 水道用水供給事業

平成 29 年度の年間総送水量は、40,455,260 m<sup>3</sup>（1 日平均送水量 110,836 m<sup>3</sup>）で、前年度と比較して 129,330 m<sup>3</sup>（0.3%）の増となった。

年間総有収水量は、40,187,998 m<sup>3</sup>（1 日平均有収水量 110,104 m<sup>3</sup>）で前年度と比較して 136,342 m<sup>3</sup>（0.3%）の増、当初予定水量と比較して、747,698 m<sup>3</sup>（1.9%）の増となり、有収率は、99.3%で前年度同率となった。

給水収益（消費税抜き）は 3,222,767,924 円で、当初予算と比較して 28,412,924 円（0.9%）の増となった。

###### (ロ) 水質検査事業

水質検査事業は、構成団体の原水及び浄水の水質検査を受託し、水質検査手数料（消費税抜き）は 24,292,700 円で、当初予算と比較して 1,154,450 円（5.0%）の増となった。

##### ② 財政状況

本年度の収益的収支（消費税抜き）は、水道用水供給事業収益 4,398,353,297 円に対し水道用水供給事業費用 4,486,819,521 円で、収支差し引き額 88,466,224 円が当年度純損失となり、前年度繰越欠損金 1,105,428,527 円にその 88,466,224 円を加えた 1,193,894,751 円を、未処理欠損金として翌年度に繰り越した。

資本的収支（消費税込み）は、資本的収入 620,768,000 円に対し、資本的支出が 3,265,792,782 円となり、資本的収入額が資本的支出額に不足する額 2,645,024,782 円は、過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 40,365,598 円及び過年度分損益勘定留保資金 2,604,659,184 円で補てんした。

##### ③ 東京電力(株)福島第一原子力発電所事故への対応

東京電力(株)福島第一原子力発電所事故により拡散飛来した放射性物質から水道水の安全性を確保するため、福島県からゲルマニウム半導体検出装置の無償貸与を受け、検査結果を企業団ホームページに掲載する等、水道水の安全性について広く周知に努めた。

また、浄水場敷地内に保管を余儀なくされている放射性物質を含む浄水ケーキ（浄水発生土）は、特定廃棄物について管理型処分場への搬出が決定した。

## (2) 収支の状況

(単位 千円)

収 入	区 分	予 算 額				決 算 額	予 算 額 に 比 べ 決 算 額 の 増 (△) 減	備 考
		当初予算額	補正予算額	地方公営企業法 第24条第3項の 規定による支出額 に係る財源充当額	合 計			
益 入	営業収益	3,474,887	0	0	3,474,887	3,506,956	32,069	
	営業外収益	1,051,345	96,734	0	1,148,079	1,151,177	3,098	
	計	4,526,232	96,734	0	4,622,966	4,658,133	35,167	
支 出	区 分	予 算 額				決 算 額	不 用 額	備 考
		当初予算額	補正予算額	流用増減額	合 計			
支 出	営業費用	4,208,572	79,797	△ 10,464	4,277,905	4,144,903	133,002	
	営業外費用	529,602	0	10,464	540,066	540,065	1	
	予備費	100	0	0	100	0	100	
	特別損失	0	1,298	0	1,298	1,298	0	
	計	4,738,274	81,095	0	4,819,369	4,686,266	133,103	

(単位 千円)

資 本 的 収 入	区 分	予 算 額				決 算 額	予 算 額 に 比 べ 決 算 額 の 増 (△) 減	備 考	
		当初予算額	補正予算額	地方公営企業法 第26条の規定による 繰越額に係る 財源充当額	合 計				
本 入	負担金	0	36,321	584,447	620,768	620,768	0		
	計	0	36,321	584,447	620,768	620,768	0		
支 出	区 分	予 算 額				決 算 額	地方公営企業法 第26条の規定による 繰越額	不 用 額	備 考
		当初予算額	補正予算額	地方公営企業法 第26条の規定による 繰越額	合 計				
支 出	建設改良費	721,360	0	713,889	1,435,249	1,430,555	0	4,694	
	企業債償還金	1,835,238	0	0	1,835,238	1,835,238	0	0	
	予備費	100	0	0	100	0	0	100	
	計	2,556,698	0	713,889	3,270,587	3,265,793	0	4,794	

※資本的収入額が資本的支出額に不足する額2,645,025千円は、過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額40,366千円及び過年度分損益勘定留保資金2,604,659千円で補てんした。

## (3) 損益計算書

(単位 千円)

科 目	金 額
営業収益	3,247,181
営業費用	4,088,390
営業利益(△損失)	△ 841,209
営業外収益	1,151,172
営業外費用	397,131
経常利益(△損失)	△ 87,168
特別利益(△損失)	△ 1,298
当年度純利益(△損失)	△ 88,466
前年度繰越利益剰余金(△欠損金)	△ 1,105,429
当年度未処分利益剰余金 (△未処理欠損金)	△ 1,193,895

## (4) 貸借対照表

(単位 千円)

資 産 の 部		負 債 ・ 資 本 の 部	
有形固定資産	46,351,050	企業債(固定負債)	15,658,534
無形固定資産	51,167,722	企業債(流動負債)	1,728,047
現金預金	6,556,081	未払金	93,861
未収金	292,491	引当金	15,742
貯蔵品	47,552	その他流動負債	1,287
		繰延収益	43,914,682
		資本金	40,556,872
		資本剰余金	3,639,766
		利益剰余金(△欠損金)	△ 1,193,895
計	104,414,896	計	104,414,896

## 2. 平成30年9月末現在の業務の状況

### (1) 事業の概要

平成30年9月末現在の給水状況は、予定年間総給水量40,000,323m<sup>3</sup>に対し、給水量は20,106,229m<sup>3</sup>で50.3%の実績でした。

### (2) 経理の状況

平成30年度収益的収支予算執行状況（平成30年9月末現在）（単位 千円）

科 目		予 算 額 (A)	執 行 額 (B)	執 行 率 (B/A)%
収 入	水道用水供給事業収益	4,578,636	1,772,274	38.7
	営 業 収 益	3,497,716	1,754,929	50.2
	営 業 外 収 益	1,080,920	17,345	1.6
支 出	水道用水供給事業費用	4,740,714	938,703	19.8
	営 業 費 用	4,221,389	752,808	17.8
	営 業 外 費 用	519,225	185,895	35.8
	予 備 費	100	0	0.0

平成30年度資本的収支予算執行状況（平成30年9月末現在）（単位 千円）

科 目		予 算 額 (A)	執 行 額 (B)	執 行 率 (B/A)%
収 入	資 本 的 収 入	7,662	0	0.0
	負 担 金	7,662	0	0.0
支 出	資 本 的 支 出	2,119,606	1,286,863	60.7
	建 設 改 良 費	391,458	381,933	97.6
	企 業 債 償 還 金	1,728,048	904,930	52.4
	予 備 費	100	0	0.0